

=====

STBJ ニュースレター (NO. 16)

=====

STBJ では、個人会員の皆様とのコミュニケーションを  
活発にしていきたいと考えております。  
メールアドレスをお持ちの皆様に STBJ の活動を  
ニュースレターとしてご紹介させて頂いています。

■□■□■□■□■□■□■□

2013 年 3 月～4 月

STBJ 活動報告

■□■□■□■□■□■□■□

**【2013 年 3 月 5 日】**

**ストップ結核パートナーシップ議連への参加**

時間: 8:30～9:15

場所: 地下 1 階 B104

=議題=

1. 人事
2. H25 年度結核対策関連予算についてヒアリング
3. その他

出席 合計 46 人

本人 7 人(参 6 人、衆 1 人)

代理 11 人(参 3 人、衆 8 人)

関係者 28 人(内 3 人は議員つきそい秘書)

ケニアにおける結核案件実施支援継続を JICA へ要望。

結核は日本が世界に貢献できる分野、

保健システム強化に結核をどう繋げていくか、

個別案件と合わせて戦略を検討していく。

**【2013 年 3 月 1 日】**

**STB 関西支部 大阪シンポジウムの後援**

(保健部会・感染症予防部会合同シンポジウム)

主催: 大阪公衆衛生協会 (STB 関西)

後援: 結核予防会大阪支部、STBJ

場所：大阪府病院年金会館 B1 コンベンションルーム  
→「ハイリスクグループに集中しよう」配布

＝啓発活動＝

【2013年3月7-8日】

**国際結核セミナーへの参加**

場所：ヤクルトホール

テーマ：リスクグループへの対応

ポスター展示：「LTBI(潜在結核感染治療)は、翌年の患者を減少させる」

田中慶司事務局長

【2013年3月22日】

**記者発表 プレスリリース**

時間：11：00～

場所：厚生労働省記者クラブ

①世界結核デー ～世界の結核最新状況～

森 亨（結核研究所名誉所長、STBJ代表理事）

-世界結核デーと世界結核の現状

-糖尿病と結核の重複感染に注意を

②45年にわたる日本とネパールの結核対策の繋がりと日本の貢献

SHUBHESH RAJ KAYASTHA（ネパール医師）

下内 昭（結核研究所副所長、STBJ常任理事）

③ハイチの最新結核現状

角泰人（日本リザルツアドバイザー/所沢診療所 非常勤医師）

参加記者発表 4名

朝日新聞「今日は何の日？」世界結核デー

[http://www.asahi.com/and\\_M/bijin\\_kinenbi/TKY201303190103.html](http://www.asahi.com/and_M/bijin_kinenbi/TKY201303190103.html)

＝外部会議等への参加＝

【2013年3月23日】

**第28回日本国際保健医療学会東日本地方会への参加**

場所：聖路加看護大学 アリス・セント・ジョンメモリアルホール

＝発表＝

シンポジウム「70億人時代の国際保健医療チームの人材とその育成」

(座長：下内昭 結核予防会、STBJ 理事)

「結核」および「ネパール極西部における保健の課題と人材養成について」

Shubhesh Kayastha(シュブヘシュ カヤスタ)

ネパール Far Western Development Region(FWDR)

極西部地域、セチ病院、結核専門医

STBJはカヤスタ医師を招待し、ネパールにおける保健人材の養成に結核研究所の国際研修および日本の技術支援プロジェクトが非常に大きな役割を果たしていることを紹介してもらった。

=その他=

【2013年3月28-29日】

### **第88回日本結核病学会展示**

テーマ：「次世代のための結核対策」

会場：幕張メッセ国際会議場

展示・配布資料：結核と糖尿病について。

- ・ “サイパン・スタンダード” 糖尿病患者の結核治療ガイドライン

- ・ WHO ガイドライン

“Collaborative Framework for Care and Control of Tuberculosis and Diabetes”

- ・ 世界糖尿病協会のHPの地図

- ・ 論文：“Defining the research agenda to reduce the joint burden of disease from Diabetes mellitus and Tuberculosis” 他

STBJ展示のコンセプトを糖尿病との合併症に絞り、  
情報提供した。

今回の会長山岸先生の講演とテーマが合致しており、  
来場者にも資料は好評であった。

【2013年3月28-29日】

### **定款変更の認証**

団体名称変更および文言の追加。

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、**認定**特定非営利活動法人

ストップ結核パートナーシップ日本

(英語名：Stop TB Partnership Japan) という。

第5章 総会

第25条「総会は、正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することはできない」

【2013年4月19日】

認定NPOとしての登記完了

東京都法務局に

「認定特定非営利活動法人ストップ結核パートナーシップ日本」  
としての登記が完了。

-----\*\*\*☆-----\*\*-----\*-----\*\*\*☆☆--\*☆-----\*\*☆

※このニュースレターの配信を希望されない方は  
下記メールアドレスまでお知らせくださいませ。

[kaiin@stoptb.jp](mailto:kaiin@stoptb.jp)

(担当 宮本/下谷)

-----\*\*\*☆-----\*\*-----\*-----\*\*\*☆☆--\*☆-----\*\*☆